

成城法学

11

法学部創設5周年記念特別号

1982

3

月

成城大学法学会



序 文

「成城法学」第一号、法学部創設五周年記念号をお届けします。

五年前の昭和五二年四月に成城大学法学部は創設されました。法学部が目指そうとしましたのは、国際的視野をもった法律学を研究し、教育する場を提供することでありました。われわれ法学部のスタッフは、研究および教育の面において、この基本理念を達成しようと努めてきております。

昨年三月、法学部は始めて卒業生を送り出したばかりで、目標へ第一歩を踏みだして間もない状況にあります。ここに、法学部スタッフの研究成果を収録する「成城法学」第一号を法学部創設五周年記念号として刊行します。われわれ法学部スタッフが、これを機に、一層心を引きしめるとともに、初志を貫く決意をあらたにしたいという気持ちからであります。

法学部の発足以来、われわれは多くの関係者から力強い激励と絶大な支援を受けてきました。今後も、成城大学法学部に対して、従来以上に、忌憚のない御助言とあたたかい御評価をたまわりますれば幸いと存じます。

昭和五十七年三月

法学部長 中川 和彦

成城法学第十一号—法学部創設五周年記念特別号— 目次 (昭和五十七年三月二十日発行)

序 文 中 川 和 彦

論 説

一九三四年の内乱とオーストリア社会民主党 矢 田 俊 隆 1

——一つの新史料を手がかりにして——

「知る権利」 寿 田 竜 輔 23

——その人権的性格についての私論——

学術的発見 石 川 惣 太 郎 43

——社会主義法の視角から——

処分取消訴訟における判決時説の意義と行政事件の解決 新 山 一 雄 63

複数組合の併存と不当労行為の成否 奥 山 明 良 85

——特に団交における取引自由の原則との関係を中心にして——

手形の利得償還請求権をめぐる若干の問題点について	庄 政 志	121
アジアの冷戦構造とスカルノ体制	首 藤 素 子	141
夫婦財産制の構造 (上)	佐 藤 良 雄	185
ラテン・アメリカ法・緒論	中 川 和 彦	201
パンデクテンの現代的慣用 (Usus modernus pandectarum) と		
ネーデルラント後期人文主義の創始者ユストゥス・リップシウス (一)	山 内 進	225
国際連合と国際紛争―計量分析の試み―	黒 川 修 司	328
法学部専任教員紹介		329

成城大学法学会

会 長 中 川 和 彦		
監 事 石川惣太郎	井 上 正 蔵	
評議員 栂場 淳子	浅見 公子	井 上 明
大 隈 宏	*大須賀 虔	大 沼 邦 弘
*奥 山 明 良	恩 田 裕	金 沢 公 子
河 野 護	小 松 博	今 野 裕 之
佐 藤 文 夫	*佐 藤 良 雄	四 宮 和 夫
庄 政 志	新 山 一 雄	杉 山 隆 彦
寿 田 竜 輔	滝 沢 隼 代	*戸 松 秀 典
野 村 秀 敏	*本 田 純 一	*丸 山 愛 子
三 藤 正	村 山 啓 子	安 田 一 郎
矢 田 俊 隆	山 内 進	横 川 新

* 雑誌編集委員

成城法学第10号 目次

(昭和56年12月20日発行)

論 説

給付利得の当事者決定基準 (三・完) ——三者不当利得の場合——	四宮 和夫…… 1
E E C共通開発援助政策の胎動	大隈 宏…… 37
イギリス1980年会社法の理論的基礎 ——大小会社の区分を中心として——	今野 裕之…… 73
海洋調査と国際協力	川上喜代四……111

研究ノート

新ストア主義研究の新段階 ——ギュンター・アーベル著『ストア主義と初期近代 —倫理学と政治学の領域における近代思想の発展 史—』,とくにその「紀律化」の分析に関して——	山内 進……123
成城法学第1号～第10号総目次	157

(法学部創設 5 周年記念特別号)

成城法学 第 11 号

発行責任者 中川和彦
編集者 成城大学法学会
発行者 成城大学法学会

昭和 57 年 3 月 10 日 印刷
昭和 57 年 3 月 20 日 発行

東京都世田谷区成城 6-1-20 (〒157) TEL 482-1181 (代)
印刷所 白陽舎印刷工業株式会社 東京都江東区白河 1-4-11 (〒135)

ISSN 0386-5711